

# アンテナモニタリングデバイス「AMP」



## 【概要】

アンテナのアライメントは、通信品質に大きな影響を及ぼします。自然災害や経年劣化によりアンテナの指向方向が変化することで、データ通信速度の低下や、ハンドオーバーフェイルなど、通信の品質が低下する恐れがあります。モニタリングデバイス「AMP」は、アンテナに内蔵し AISG 技術を利用して、現地のアンテナアライメント状況を遠隔で確認でき、指向方向が変化した際にアラームを送ることができるので、保守メンテナンスの最適化を行うことが可能となります。



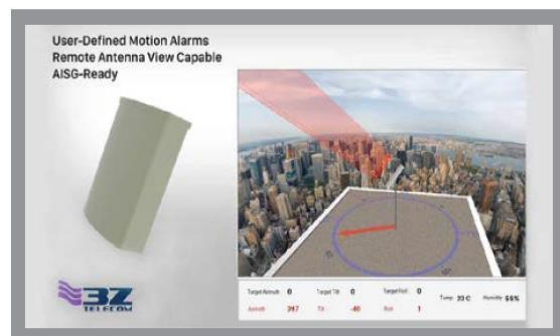
AMP は、小型なモーションプロセッシングデバイスです。リアルタイムで遅滞なく、アンテナの方位/チル/ロール情報を遠隔でレポートすることが可能です。

通信障害が発生し、現地の基地局に向かう際には、既にアンテナアライメントの状況が把握できており、作業を効率化できます。

また、アンテナを正しい位置に戻すことも、設置時の情報を基により簡単に行えます。

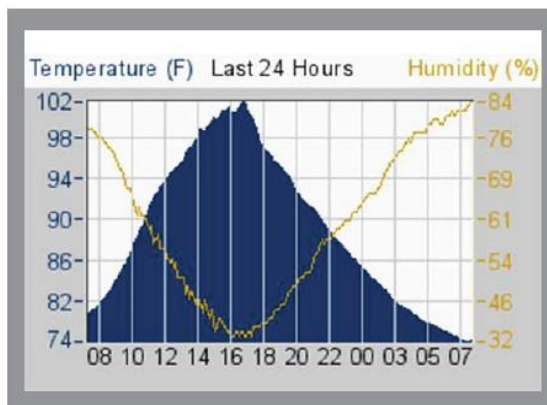
## 【特徴】

- 素早く、遠隔でアンテナの指向方向の確認が可能
- アラーム設定は、任意に変更可能
- マルチインターフェースにより既存アンテナへの設計が容易
- 内蔵設計により駆動するバッテリー交換などが不要
- 温度/湿度の情報も同時に入手



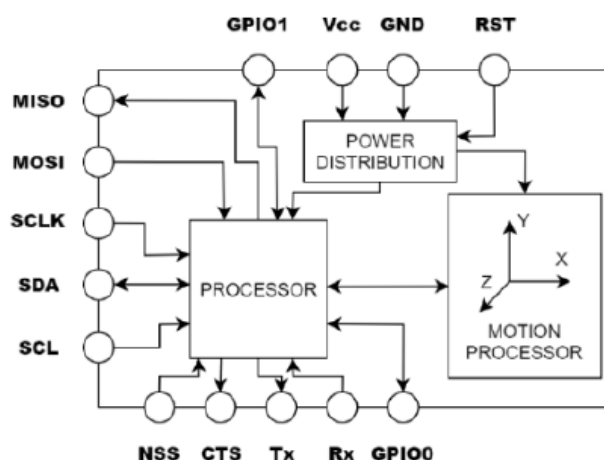
## 【出力パラメーターについて】

方位、チル、ロールの三次元のアンテナの物理的なアライメント情報、及び、アンテナ内部の温度、湿度環境もモニタリングが可能となります。データは、任意に、秒、分、日ごとなど、データ送信する間隔は任意に設定が可能となります。



## 【仕様】

- \* 通信ポート: I2C/SPI/USART
- \* 駆動電圧: 1.8~3.5V
- \* 駆動電流: < 35mA
- \* 駆動温度: -40°C~+85°C
- \* サイズ: 10×8×3.04mm/LGA パッケージ



\* 下記のような検証用キットもございます。



## 【利用シーン例】

- \* 遠隔地の基地局
- \* 強風が見込まれる沿岸部
- \* 災害対策用途
- \* 監視強化を行うエリア
- \* 保守作業者が少ないエリア
- \* 5G 用途で指向方向をより厳格に行いたいエリア



輸入元: 原田産業株式会社 AIF チーム

TEL: 03-3213-8391 FAX: 03-3213-8399

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-2-1 東京海上日動ビル新館